

Contents

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 保健医療学部 渡部茂教授 イグ・ノーベル賞受賞! | 5 「第1回首都圏学習指導等研究協議会」開催 |
| 2 ベトナムドンタップ省との包括連携協定を締結 | 6 オープンキャンパス開催報告 |
| 3 2019年度歯学部海外研修 | 7 明海スポーツ |
| 4 GMMサマースクール | 8 2020年度入試日程 |

保健医療学部 渡部茂教授 イグ・ノーベル賞受賞!

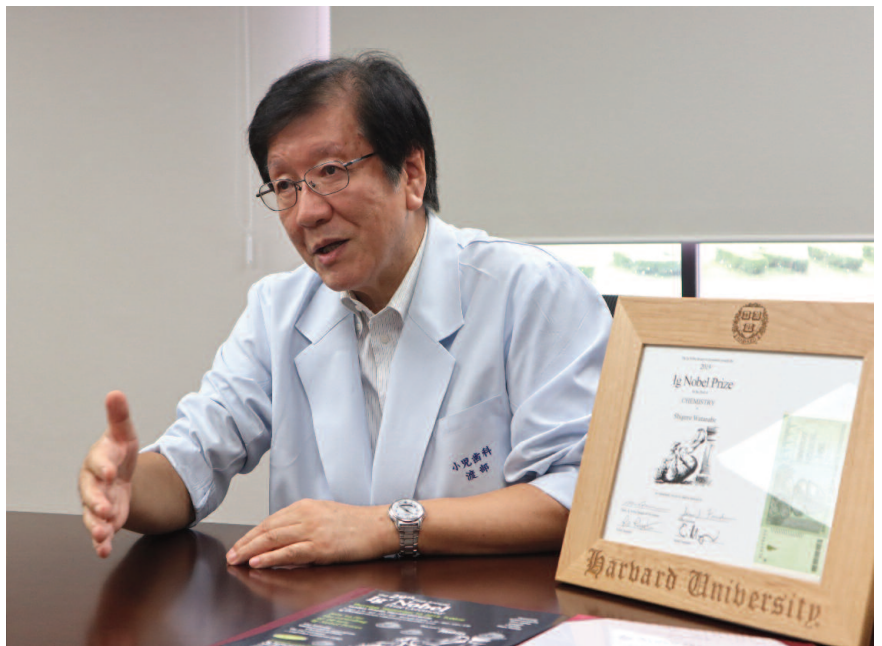
人々を笑わせ、考えさせる独創的な研究に贈られる「イグ・ノーベル賞」の授賞式が、9月12日、アメリカのハーバード大学で行われ、本学保健医療学部の渡部茂教授らの研究グループが化学賞を受賞した。日本人の受賞は13年連続となる。

渡部教授は、自らの子ども3人を含む5歳児の1日当たりの総唾液分泌量が500mlに上ることを、約4年間に渡る研究の末にまとめ、1995年に「5歳児の1日の総唾液分泌量の推定」と題した論文を発表した。

実験方法は、非常にユニークであり、白飯・リンゴ・クッキーなど6種類の食品を咀嚼して紙コップに



イグ・ノーベル賞（化学賞）トロフィー



インタビューに答える保健医療学部渡部茂教授

吐き出す実験を反復し、緻密な回収量の計算をもとに分泌される唾液量を推定した。幼児は唾液腺の発育が未熟で、成人と比較して分泌量が少ないと考えられていたが、成人の総唾液分泌量は540mlであったことから、飲食にかかる時間が長い幼児の1日の総唾液分泌量は比較的に多いという結論を導き出した。

渡部教授に今後の研究や教育の展開についてインタビューしたところ「『人生100年時代』が到来したと

言われていますが、オーダーメイドの予防や治療を科学的に確立し、国民一人ひとりの健康増進に貢献したいと考えています。また、セルフケアや歯・口腔内の健康を自らが守るという動機付けも必要です。私は、その主役は『歯科衛生士』であると思います。本学の保健医療学部学生が、先端に立ってその役割を担うことができるよう、教育活動にも全力で取り組んでいきます」と意気込みを語った。

ベトナム ドンタップ省との包括連携協定を締結



協定締結の様子（中央右が宮田淳理事長）

9月19日、明海大学は「ベトナム社会主義共和国ドンタップ省との包括連携に関する協定」などについて、ベトナム社会主義共和国ドンタップ省、ドンタップ大学、ドンタップ省職業紹介サービスセンターと協定締結式を開催した。

これまで、ドンタップ省・ドンタップ大学と本学との間では、関係

者が相互訪問を行う等の交流を深めてきた。昨年10月には、ベトナム社会主義共和国ドンタップ省共産党執行委員会書記長LE MINH HOAN氏が来学し、本学のベトナム人留学生への特別講義を行った。

さらに、本年2月には、宮田淳理事長がドンタップ大学を訪問し、日本語・経済・観光などの分野に関

する教育の協力について、意見交換を行った。

これらのことを受けて、交流をより強固なものとし、互いの教育研究の充実によって両国におけるさらなる地域貢献に寄与するため、以下のとおり「包括連携に関する協定」などを締結し、式終了後には本学のベトナム人留学生らと交流を図った。

協定内容

- 1 学校法人明海大学とベトナム社会主義共和国ドンタップ省との包括連携に関する協定
 - (1) 教育・文化および研究促進に関すること
 - (2) 人材の育成に関すること
 - (3) 地域振興・産業振興に関すること
 - (4) 知的資源、人的資源および物的資源の活用に関すること
 - (5) その他、相互が必要と認める包括連携に関すること
- 2 明海大学とドンタップ大学間における学術・教育に関する協定
 - (1) 学生の交流
 - (2) 教員・職員並びに研究者の交流
 - (3) 教育・研究用の学術資料、刊行物および学術情報の交換
 - (4) 共同研究の実施
 - (5) その他、本協定の目的を達成するために必要な事項
- 3 明海大学別科日本語研修課程とドンタップ省職業紹介サービスセンターとの教育連携協定
 - (1) 人材の育成に関すること
 - (2) 教育・文化の促進に関すること
 - (3) その他、相互が必要と認める教育連携に関すること



健康長寿のための 健口づくりとカラダづくり

定員 300名

受講無料

開講日 2019年10月27日(日)

時間 13:00~15:10

場所 明海大学浦安キャンパス 2206 講義室

受講には事前申込が必要となります。

申込締切日 **2019年10月18日(金)**

※定員になり次第締切らせていただきます。

申込方法

e-mail 下記メールアドレス宛に、お名前・ご連絡先(住所・電話番号・FAX番号)・ご同行者様を明記の上、送信して下さい。

e-mail: mu-info@meikai.ac.jp

Web 下記、明海大学のホームページからお申し込み下さい。

Web: <http://www.meikai.ac.jp>

当日のプログラム

13:00 - 13:10 開講式

13:10 - 14:30 講演①

● 明日から実践できる! RIZAPトレーナーによるウェルネスセミナー

RIZAP株式会社 盛一 紗季氏

14:40 - 15:10 講演②

● 高齢者の口のフレイル(虚弱)を防ごう!

明海大学 保健医療学部 三分一 恵理講師






2019年度
歯学部海外研修

世界各国の歯科医学の現状を学ぶ

歯学部では「国際的な歯科医師を育成する環境」を整え、海外協定校との相互交流に力を入れている。中でも、交換研修プログラムはその大きな特色のひとつ。在学中に諸外国の歯科医学の現状を学ぶことができる奨学海外研修制度を設けるとともに、研修に参加した学生が海外から研修生を迎え入れることで、継続的かつ相互的な交流が実現できるプログラムとなっている。今回は、8月に海外協定校で行われた奨学海外研修の様子を紹介する。

奨学海外研修は、大学が費用全額負担して成績優秀者を海外研修に派遣する制度で、今年度は32人の学生が、アメリカ（カリフォルニア大学ロサンゼルス校、アラバマ大学バーミングハム校、テキサス大学サンアントニオ校）、フィンランド（トゥルク大学）、中国（北京大学口腔医学院、空軍軍医大学口腔医学院）、メキシコ（メキシコ州立自治大学）での約10日間の研修に参加した。

研修プログラムは、主にキャンパスおよび病院見学や実習参加など

の内容で構成されており、海外の教育システムや医療制度のみならず、今日本で話題の「働き方」に係る海外事情などについても理解を深め、多くの学びを得ることができた。また、講義のない休日には協定校学生の案内でキャンパス周辺を観光し、その土地の食文化を楽しむなど、学生同士の交流を一層深めた。参加した学生からは、「海外の最



アラバマ大学バーミングハム校(アメリカ)での研修に参加した学生たち

新の医療機器や技術はもちろん、姉妹校学生が既に独力で治療や予約管理まで行っている姿はとても頼もしく、刺激的だった」「言語や国境を越えて、同じ歯科医師をめざす者同士、仲間になれたことも忘れられない経験となった」といった感想が聞かれ、実り多い研修となった。



川島 淳氏
さっぽろ神経内科病院 副院長



早く見つける脳の病気

「年だから...」
って思ってますか？

日時: 2019年
10月26日(土)
14:00~16:00
13:00から受付開始

会場: **明海大学坂戸キャンパス**
〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1-1
東武越生線「川角駅」から徒歩10分

受講無料

申込不要

当日、先着順にて受付

**GMM
サマースクール**

オリンピックとツーリズムについて 高校生が英語でプレゼン

高大連携協定を結んでいる私立富士見丘中学高等学校の生徒をはじめとする英語に興味や関心のある高校生を対象にホスピタリティ・ツーリズム学部グローバル・マネジメントメジャー（GMM）の「サマースクール」が8月3日と4日の2日間、浦安キャンパスで開催された。

このイベントはすべて英語で行うアクティブラーニング型のワークショップで、1日目は「オリンピックとツーリズム」をテーマとしたラッセル・ウエノ客員教授からの講義のあと、「日本への観光客数を伸ばすためには2020年東京オリンピックをどのように活用すればいいのか」をテーマにディスカッションを実施。2日目は、前日のディスカッションテ

マについて、グループごとに調査し、プレゼンテーションを行った。ディスカッションや調査には、GMMの学生もサポート役として参加した。

2日間すべて英語で行われるため、自分の考えを相手に伝えること、相手の気持ちを読み取ることなど、ディスカッション中は英語ならではの難しさもあり、参加者たちは工夫しながらコミュニケーションをとる様子が見られた。

参加者からは「日本で終わるオ



グループに分かれてリサーチする参加者とGMMの留学生

リンピックについて、改めて考える良い機会になった」「相手に自分の英語がどれだけ通じるか試すことができ、自分の英語力を知ることができた」「体験したことのないプログラムで、楽しくプレゼンすることができた」などの感想が寄せられた。

**One Day セミナー
開催報告**

参加型プログラムを通じて魅力を体験!

8月4日と9月1日に、浦安キャンパスの全学部を対象としたOne Dayセミナーが開催された。One Dayセミナーは、オープンキャンパスとは異なり少人数定員制のため、教員や在學生とコミュニケーションがしっかりとれることや、各学科の特徴的なプログラムが魅力。参加した高校生たちは、

体験授業やグループワークなどを通じて、初対面の参加者同士で打ち解け、楽しそうに会話が弾む様子や、教員や在學生に進学や学びについて質問する姿が見られた。

高校生からは「実際に授業を体験できて、大学生活のイメージが広がった」「学生の方々のパネルディスカ

ッションで実体験の話を聞いてさらに明海大学で学びたいと思った」「自分の可能性を広げることが出来る大学だと思った。在學生の話がとても参考になった」などの感想が寄せられ、どの学部も満足度の高いセミナーとなった。各学科の実施内容は以下のとおり。



英米語学科「英語でアクティビティ」の様子

外国語学部日本語学科	日本語模擬授業、国語模擬授業、GSM 説明
外国語学部英米語学科	学科・専攻説明、模擬授業、在學生の学科紹介、英語でアクティビティ
外国語学部中国語学科	(8月4日) 学科紹介、模擬授業、在學生に聞く明海大学での学び・留学生活 (9月1日) 学科紹介、模擬授業、在學生インタビュー、ランチ交流会「食事の場での中国語と中国文化」
経済学部	学科紹介、大学での学び紹介、昼食
不動産学部	学部紹介、授業紹介、山形県上山市での活動紹介、学生のパネルディスカッション、個別相談会
ホスピタリティ・ツーリズム学部 (ホスピタリティ・ツーリズムメジャー)	体験授業、在學生によるパネルディスカッション
ホスピタリティ・ツーリズム学部 (グローバル・マネジメントメジャー)	メジャー紹介、体験授業、質疑応答
保健医療学部口腔保健学科	学科紹介、体験授業、先輩からのメッセージ、学科内施設見学、ランチタイムセミナー

「第1回首都圏学習指導等研究協議会」開催

8月20日、浦安キャンパスで「第1回首都圏学習指導等研究協議会」(*)が開催され、千葉県、神奈川県、東京都から高等学校の先生方57人が参加した。

高野敬三副学長による挨拶の後、株式会社ベネッセコーポレーションの嶋本雄太氏による「カリキュラム・マネジメントを見据えた総合的

な探求の時間導入に向けて」と題する情報提供、その後、千葉県立浦安高等学校の若菜秀彦校長からは「教わるから学ぶへ～コミュニティスクール浦高の挑戦～」と題する先進事例発表があった。

また、神奈川県立横浜総合高等学校の近藤哲史先生からは「地域課題解決型探求学習」と題する先進事例発表があった。

いずれも参加型の発表で、多くの質問が寄せられた。

参加者からは「とても刺激になった。今後も継続的にこのような研究協議会が開かれることを期待した

い」などのコメントがあり、大変好評であった。

これまで千葉県では「千葉県高等学校教育研究会ブラッシュアップラーニング(BUL)部会」が中心となり、千葉県の「学び直し教育」を推進してきた。また神奈川県では「神奈川県学習指導等情報交換会」が中心となり、神奈川県の「学び直し教育」を推進してきた。この度、東京都を交えて、千葉県、神奈川県、東京都の情報交換の場として、「首都圏学習指導等研究協議会」を開催した。今後は、埼玉県、茨城県などを交えての情報交換の拡大を計画している。

(※) 本会は、本学教職課程センター・地域学校教育センター木内和夫教授と神奈川県立菅高等学校の高田佳朗校長が共同発起人となり結成された研究協議会である。



株式会社ベネッセコーポレーションの嶋本雄太氏による発表

英語授業改革セミナー「本気で授業改革！」開催

8月24日、浦安キャンパスで、明海大学・朝日大学共催2019英語授業改革セミナー「本気で授業改革！」が開催された。本事業は昨年度より「大学等における英語教育分野での研究や教育の成果を初等中等教育に還元し、地域の英語教育改革推進に寄与すること」を目的として、明海大学と姉妹大学である朝日大学が協力して教員研修の場を提供している。今回

の参加者数は小中高教員、教育関係者、大学生などあわせて約100人であった。

第1部には、日本の英語教育改革を長年にわたり牽引してきた上智大学特別招聘教授・言語教育研究センター長の吉田研作先生が基調講演を務めた。講演では「令和の時代の英語教育ーグローバルの次の時代に求められるものは」をテーマにし

て、平成29年・30年に告示された学習指導要領改訂の背景などについて深く掘り下げた。

午後には3つのワークショップが行われ、参加者は第1部で学んだ新学習指導要領の理念を具体化した指導アイデアを共有・体験することができ、理論と実践が融合した非常に有意義な学びの場となった。

■ワークショップテーマ

- A 高校教員対象「新学習指導要領に基づいた発信力育成の授業作りー技能を統合した言語活動の充実」
(講師 朝日大学英語教育センター 亀谷みゆき准教授)
- B 中・高教員対象「副教材を利用した授業ー絵本を使った生徒同士の学び合い」
(講師 明海大学教職課程センター・地域学校教育センター 百瀬美帆准教授)
- C 「教科書を利用した授業実践ー中学校現場の視点から日々の活動でできること」
(講師 千葉市立稲毛高校附属中学校教諭 土谷匡教諭)



基調講演の様子

オープンキャンパス開催報告

浦安キャンパス 活気に包まれた1日

浦安キャンパスでは、7月から9月にかけて4回、外国語、経済、不動産、ホスピタリティ・ツーリズム、



オープニングガイダンス（浦安キャンパス）

保健医療学部志望者を対象としたオープンキャンパスを開催。

特に今年度は、現行の入試制度が実施される最後の年度でもあり、来場者の進学に対するモチベーションは例年になく高い。加えて、近年

の大学入試に対する保護者の意識の高まりも相まって、7月から回を追うごとに来場者数は増え続け、8月18日に開催したオープンキャンパスでは1,000人を超える来

場を記録した。

代々木ゼミナールの現役講師が講義を行うことで人気を博している「AO入試対策講座（面接編）」と本学のAO入試独自の科目「理解力診断」の対策講座は、どちらも大盛況となり、真剣な表情でメモを取る参加者の姿が見受けられた。また、「学生トークライブ」では入試対策や国際体験といった関心度の高いテーマで、在学生在自身の経験をトーク形式で披露した。

今年度のオープンキャンパスは来場者の動向に合わせて回ごとにテーマとプログラムを設定している。このこともあってニーズにマッチした満足度の高いイベントとなった。

坂戸キャンパス 歯学部の学びを体験

坂戸キャンパスでは、7月21日、8月25日にオープンキャンパスを開催。歯学部を志望する高校生や保護者が多く参加した。今回は「歯学部1日体験」をテーマに、在在学生による口腔衛生の体験学習、模型の歯を実際に削ることができる3Dシミュレーション演習、模擬授業など、歯

学部ならではのプログラムが実施された。

体験学習や学食体験は、在在学生と気軽に話すことができるようになっており、キャンパスライフや歯学部受験の経験談など、さまざまなテーマで話が盛り上がっていた。



3Dシミュレーション演習（坂戸キャンパス）

Open Campus 2019

各日程の特別プログラム等は本学公式HPをご覧ください。
<http://www.meikai.ac.jp>

浦安キャンパス 10:00~15:00 予約不要

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム／保健医療学部

10月27日(日)

オープンキャンパス（入試相談会） **要予約**

11月2日(土)、11月3日(日) ※明海祭同時開催 12月22日(日)

お問い合わせ／企画広報課 TEL 047-355-1101

坂戸キャンパス

10:30~16:00 予約不要

歯学部 ※10月はけき祭同時開催

10月12日(土)、10月13日(日)

11月17日(日) ※11月17日のみ 10:00~12:20(要予約)

お問い合わせ／歯学部入試事務室
TEL 049-279-2852

体育会女子バレーボール部

メダリストの大友愛氏によるバレーボール教室開催!

7月28日、浦安キャンパスで、高校生を対象とした「バレーボール教室 in 明海大学」が開催され、25人が参加した。これは、本学と連携協定を締結しているプロバレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」の協力により開催されたもので、講師としてロンドンオリンピック銅メダリストの大友愛氏を招へいた。

当日は本学体育会女子バレーボール部の部員もスタッフとして参加し、ウォーミングアップや練習のサポートを行った。メダリストから直接指導が受けられるとあって、初めは緊張した様子がみられた高校生たちだったが、分かりやすい指導と本学部員のサポートもあり、楽しみながらも真剣な表情で取り組んだ。高校生だけでなく、本学部員にとっても高度な技術を学ぶ貴重な機会となった。



熱心に指導する大友氏

バレーボール秋季リーグ開幕

今年4月に創部した女子バレーボール部は、2022年の強豪校入りをめざし、日々練習に取り組んでいる。9月22日から開催されている「2019年度関東大学バレーボール秋季リーグ」女子7部では、開幕戦で勝利を収め、

優勝に向けて弾みをつけた。キャプテンの花井雅選手（日本語学科1年）は今後について「春季リーグに続き優勝できるよう、チーム一丸となって頑張りたい。そして、来年の春には6部に昇格したい」と意気込みを語った。秋季リーグ（女子7部）の試合結果・試合日程については次の通り。

【秋季リーグ(女子7部)試合結果・試合日程】

第1日	9/22(日)	VS 共立女子大学	25-3、25-12、	VS 芝浦工業大学	25-7、25-7
第2日	9/29(日)	VS 横浜国立大学	25-7、25-17、	VS 聖心女子大学	25-5、25-8
第3日	10/6(日)	VS 東京家政大学			
		順位決定戦	10/27(日)		

体育会サッカー部

サッカークリニックで地域に貢献!

9月8日、浦安キャンパスで、体育会サッカー部主催による「サッカークリニック」が開催された。これは、地域貢献の一環として、浦安市在住の

小学1年生から4年生を対象に行われたもので、約30人が参加した。

ウォーミングアップからドリブル・シュート練習、ミニゲームまで、

メニューはすべて部員が考案。参加した子どもたちは、部員による熱心な指導を受けなが

ら、笑顔でサッカーを楽しんだ。また、部員が手本となるプレーを見せると、「すごい!」といった歓声が上がった。今回のイベントリーダーを務めた体育会サッカー部の佐々木翼選手（経済学科3年）は「大学生までサッカーを続けてこられたのも、サッカーの楽しさを知っているから。子どもたちが終始、笑顔で取り組む姿を見て、サッカーの楽しさを伝える良い機会になったと思う。普段、子どもと接する機会がない部員も多かったが、サッカーを通じてコミュニケーションを図ることで、年齢に関係なく一緒に楽しむことができた」と感想を語った。



サッカークリニックに参加した子どもたちと本学部員

2020年度入学試験日程

■浦安キャンパス 外国語学部／経済学部／不動産学部／ホスピタリティ・ツーリズム学部(HTM)／保健医療学部

入試区分名		出願期間	試験日	合格発表日
AO入試	11月期	10月28日(月)～11月8日(金)	11月17日(日)	11月21日(木)
	12月期	11月18日(月)～11月29日(金)	12月8日(日)	12月12日(木)
スポーツ・文化活動特別入試	B日程	9月30日(月)～10月4日(金)	10月19日(土)	10月24日(木)
	C日程	11月11日(月)～11月15日(金)	11月30日(土)	12月5日(木)
公募制推薦入試※HTMのみ		10月15日(火)～10月25日(金)	11月9日(土)	11月14日(木)
外国人留学生特別入試	A方式	9月24日(火)～10月4日(金)	10月19日(土)	10月24日(木)
	B方式	11月11日(月)～11月22日(金)	12月7日(土)	12月12日(木)

※ HTM：ホスピタリティ・ツーリズム メジャー

■浦安キャンパス ホスピタリティ・ツーリズム学部(GMM)

入試区分名		出願期間	試験日		合格発表日	
AO入試	11月期	10月28日(月)～11月8日(金)	1次	11月17日(日)	1次	11月21日(木)
			2次	11月30日(土)	2次	12月5日(木)
公募制推薦入学試験		10月15日(火)～10月25日(金)	11月9日(土)		11月14日(木)	
外国人留学生特別入試	B方式	11月11日(月)～11月22日(金)	1次	12月7日(土)	1次	12月12日(木)
			2次	12月21日(土)	2次	12月25日(水)

※ GMM：グローバル・マネジメント メジャー

●お問い合わせ／浦安キャンパス入試事務室 TEL:047-355-5116

■坂戸キャンパス 歯学部

入試区分名		出願期間	試験日	合格発表日
AO入試	12月期	11月18日(月)～11月27日(水)	12月7日(土)	12月12日(木)

●お問い合わせ／歯学部入試事務室 TEL:049-279-2852

詳細は必ず入学試験要項をご確認ください。資料請求は本学公式HPから。 <http://www.meikai.ac.jp>

学園祭開催のお知らせ

●坂戸キャンパス「第49回 けやき祭」

日 程：10月12日(土)・13日(日)

テーマ：「歯っぴーフェス®」

内 容：模擬店、軽音ライブ、お笑いライブ、
歯磨き粉作り体験など

問合せ先：明海大学歯学部学事課
TEL：049-279-2711

●浦安キャンパス「第32回 明海祭」

日 程：11月2日(土)・3日(日)

テーマ：「Feel it」

内 容：模擬店、bayfm78音楽番組「あしたの音楽」
・お笑い番組「KUSUKUSU」の公開収録、
フリーマーケット、抽選会など

問合せ先：明海大学浦安キャンパス学友会
学園祭実行委員会 TEL：047-355-5127